

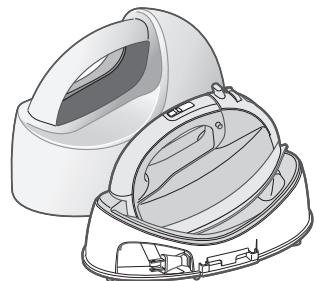
# Panasonic®



## 取扱説明書

コードレス スチームアイロン  
(家庭用)

品番 NI-WL404



## もくじ

安全上のご注意	2	確認と準備
お使いになる前に	4	
アイロンかけのポイント	5	
各部のなまえと使いかた	6	使いかた
使いこなしかた	8	
ご使用後は	10	
お手入れ	11	必要なとき
仕様	11	
Q&A	11	
故障かな？	12	
保証とアフターサービス	13	
保証書	裏表紙	

### 保証書付き

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ・取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ・ご使用前に「安全上のご注意」(2~3ページ)を必ずお読みください。
- ・保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、大切に保管してください。

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で  
「ご愛用者登録」をしてください。(詳しくはP.14をご参照)

# 安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害や財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分しています。



## 警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



## 注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



## 警告



火災やショート、  
感電、やけど、けがを  
防ぐために…

### ■アイロンかけのとき



- 子供など不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児の手の届く場所で使わない
- 電源を入れたまま、その場を離れない
- 可燃性ガスが発生するものの近くで使わない
- 落下させるなどして、アイロンに損傷や水漏れがある場合は使用しない
- 延長コードは使用せず、定格15 A・交流100 Vのコンセントを単独で使う



### ■アイロン本体



- 改造・分解・修理をしない
- ぬれた手で使用しない
- 水につけたり、水をかけたりしない
- 専用のスタンド以外は使用しない
- スタンドに戻すときは、確実にセットする
- 給水は、必ずタンクを取り外して入れる



### ■電源プラグやコード



- コードを傷めない  
(無理に曲げる、引っ張る、ねじる、高温部に近づける、重いものを載せる、挟み込むなど)
- コンセントへの差し込みがゆるいときは使用しない
- ぬれた手でプラグをコンセントから抜き差ししない
- コードの巻き取りは、電源プラグを持って行う
- 電源プラグにほこりが付着しないように定期的に掃除する  
(湿気などで絶縁不良になり、火災の原因)
- 電源プラグは根元まで、確実に差し込む



### 異常・故障時には…

火災や感電、けがをさけるため、直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、販売店へ修理を依頼してください。

こんなとき

- 通電したり、しなかったりする
- 本体や電源プラグ、コードが傷んでいる、熱くなる
- こげ臭い二オイガするなど

## ■お守りいただく内容を図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



けがややけど、  
衣類や敷物の損傷を  
防ぐために…

### ■アイロン本体



- ショットボタンは2秒間隔より早く連続して操作しない
- ショットの勢いが弱くなったら湯滴が出るためショットボタンは操作しない
- スチームやショットの蒸気を身体に当てない（アイロン台によつては、蒸気が透過する場合があります）
- かけ面などの高温部に触れない
- 本体の接続部にピンや針金で触れたり、ごみを付着せたりしない（感電や発火の原因）
- スタンドは不安定な場所や熱に弱い敷物（じゅうたん・畳・ビニールクロス・樹脂製のものなど）の上に置かない
- スチームが出ているときは、ケースをセットしない
- タンクにお湯を入れない（お湯が飛び出し、やけどの原因）
- 給水は、常温の水道水を使う（製品の破損によるやけどや衣類を汚す原因）
- 使用後は、排水する（前回使った水が残っているとお湯が漏れ、やけどの原因）
- ケースはスタンドに確実にセットする

## ⚠ 注意

### ■アイロンかけのとき



- アイロン内部にピンや針金を入れない（発火の原因）
- 織物製品以外（皮革製品など）に使用しない
- 絹製品にはショットをかけない
- 熱や湿気に弱い壁や家具などの近くでは使用しない（壁や家具を傷める原因）



- 湿った衣類（霧吹きした衣類）はドライでアイロンかけをする
- 高級品や特殊加工品、熱に弱い布地は、予め目立たない所に、ためしがけをする（ベルベット・アクリル・ナイロン・カシミヤなど）
- 布地のテカリを防ぐためあて布をする（低温・中温の絵表示のある衣類や色の濃い衣類）

### ■電源プラグやコード



- コードがねじれた状態で、収納しない（コードに負荷がかかり断線し、感電やショートによる火災などの原因）



- 電源プラグを抜くときは、コードを引っ張らずに電源プラグを持って抜く（コードに負荷がかかり断線し、やけど、感電、ショートによる火災などの原因）
- 使用時以外は、コンセントから抜く（絶縁劣化による感電や漏電火災の原因）

# お使いになる前に

## 絵表示と温度の関係

### 絵表示と衣類の種類

繊維製品の絵表示	低	中	高	綿 麻	レーヨン(短纖維) ポリノジック
衣類・布地の種類	アクリル アクリル系 ポリウレタン ポリプロピレン	絹・毛・ナイロン ビニロン・レーヨン(長纖維) キュプラ・アセテート ポリエスチル			
アイロンの温度	↓	↓	↓		
温度設定	低	中	高		
かけ面の温度	約120℃	約160℃	約200℃		
設定温度になるまでの時間	約30秒	約45秒	約1分		

●混紡の場合は、低いほうの繊維の温度に合わせてください。

●絵表示以外に取扱いに関する付記表示(「あて布使用」など)があれば、その表示に従ってください。

### ■温度設定は低温のものから高温のものへ

アイロンの温度上昇に応じてかけると、時間のムダがありません。



●高い温度から低い温度に設定すると、低い温度になるまで十数分かかる場合があります。

## スプレーのり・洗濯のりなどを使うとき

### ■スプレーのりなどの仕上げ剤は

●洗濯物をよく乾かしてからスプレーのりをかけ、必ず「ドライ」でアイロンかけを！(P.8)

●少し固めに仕上げたいときは



を繰り返す。  
(一度に多量のスプレーのりをかけると、かけ面にこびりつく原因になります)

■洗濯のりづけをした生乾きの衣類は「ドライ」でアイロンかけを！

■アップリケや裾上げテープなど、のりがついているものは必ず「あて布」をして、アイロンかけを！

### お願い

●かけ面にのりが付着したときは、その都度お手入れを！(P.11)  
(そのまま使うと、のりがこびりついて、取れにくくなり、その汚れが衣類に付着する場合があります)

## お知らせ

### ■水漏れストッパー

使用中に、かけ面の温度が下がると、スチームが止まります。  
(水漏れ防止)ストッパーがはたらくと、「ピン」と音がします。

## コードレスアイロンは…

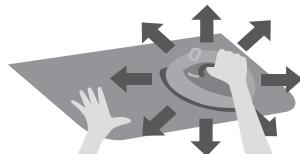
スタンドに置くと給電し、かけ面の温度を保ちます。

アイロンをスタンドに置くと、ヒーターが通電してアイロンのかけ面に熱を蓄え、使用時にその余熱を利用します。

アイロンかけ中は、かけ面の温度が徐々に下がりますので、衣類を整えているときなどは、アイロンをスタンドに戻してください。



# アイロンかけのポイント



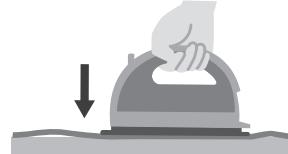
アイロンを持ち替えずに、どの方向にもかけられます。  
かけ面の後部でも、細かい部分をかけられます。

### すべらせる



シワをのばそうと力を入れると逆効果。軽くすべらせるようにかけましょう。

### 押さえる



折り目をはっきりつけたい所やガンコなシワの部分はしっかりと押さえて。

- ・スラックスの折り目や  
ブリーツなどに

### 浮かせる



毛足の長いウール繊維の仕上げや、こみ入ったデザイン部分の仕上げに。  
・セーターなどに

### 縫い目



細かいシワが残らない  
ように片方の手で引っ張り気味に。

### カフス



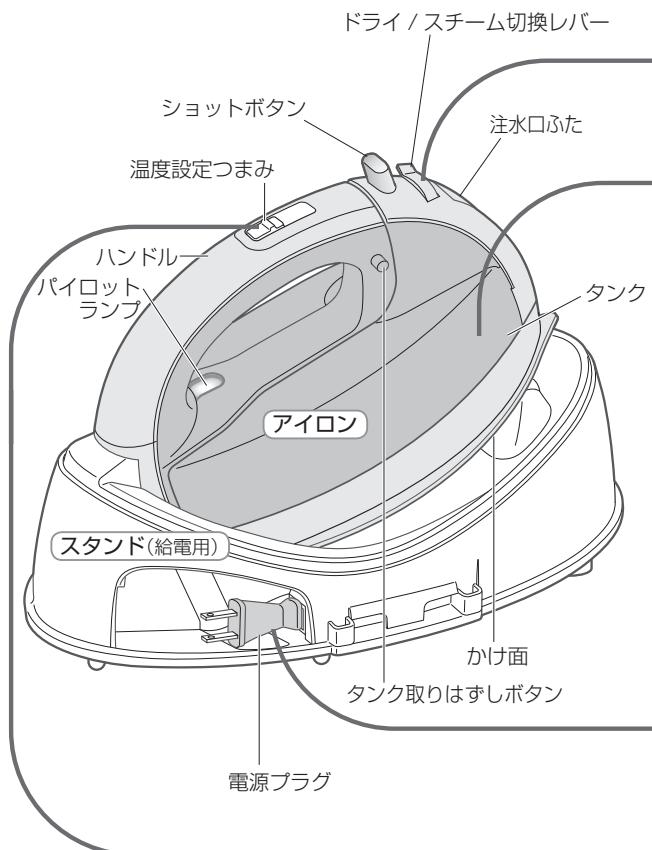
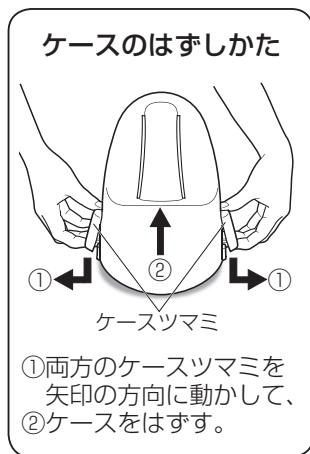
内側にアイロンをすべり込ませながらしっかりと。

### 襟



引っ張りながら、両端から中央に向かって半分ずつかけます。

# 各部のなまえと使いかた

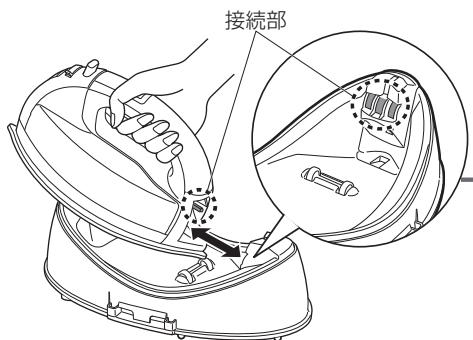


## お知らせ

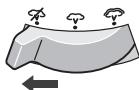
- スタンドに置かないとい  
設定温度になりません。
- 使用条件により異なり  
ますが、スタンドから  
はずして、連続して  
アイロンかけができる  
時間は、約1分30秒～約3分(目安)です。  
(「ノーマルスチーム」で「高」の場合)

## お願い

- タンクに水を入れた後、アイロンを横や  
逆さにしないでください。(水漏れの原因)
- 反対方向に持って、アイロンかけをしない  
でください。
- 固いもの(ファスナー・ボタンなど)に  
アイロンかけを  
しないでください。  
(損傷の原因)



—1



ドライ / スチーム切換レバーを  
「 (ドライ)」にする (水漏れ防止のため)

—2

スチーム・ショットを使うときは  
タンクに水を入れる

①タンク取りはずしボタン  
を押しながら、  
タンクをはずす

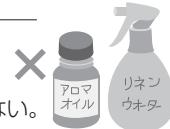


②注水口ふたを開け、  
水を入れる

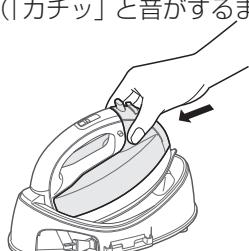


必ず、常温の  
水道水で！

●リネン水・アロマ  
オイルなどは混ぜない。



③注水口ふたを閉め、  
タンクを取りつける  
(「カチッ」と音がするまで)



—3

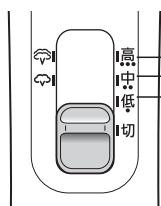
温度設定つまみを「切」にし、電源プラグを引き出し  
コンセントに差し込む



—4

アイロンをスタンドに置き  
温度を設定する  
(パイロットランプが点灯する)

●ハイパワースチームやショットを使うとき  
(P.8・9) は、必ず「高」に設定する。  
(「低」と「中」では水漏れやショットが  
出ないことがあります)



使いかた  
衣類の絵表示に合わせて  
切り替える (P.4)

—5

パイロットランプが消灯したら  
アイロンかけをする

●スチーム・ショットを使うときは (P.8・9)  
給電はスタンドに戻す (ランプが消灯すると再使用できます)

—6

使い終わったら、温度設定つまみを  
「切」にし、電源プラグを抜く

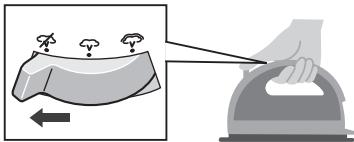
ご使用後は (P.10)  
●コードを収納する  
●タンクの水を捨てる

# 使いこなしかた



衣類や目的に合わせて選ぶ！

## ドライ

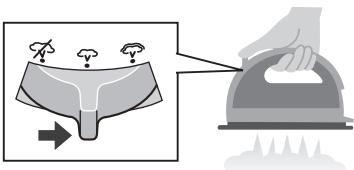


- ポリエステルなどの合成繊維に
- 霧吹きやスプレーのりを使うとき
- 湿った衣類に
- 温度設定：「低」／「中」／「高」  
(衣類に合わせて選ぶ)



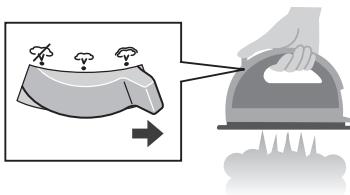
## スチーム

### ノーマルスチーム

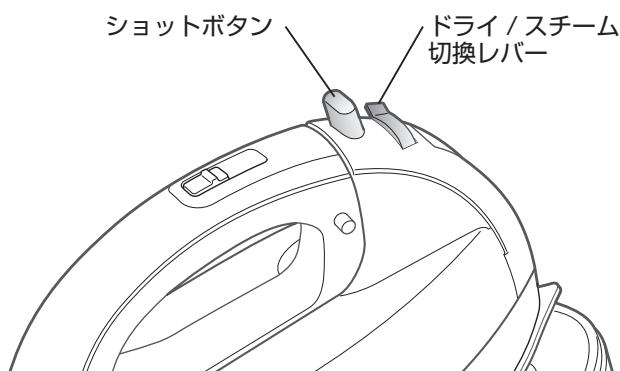


- 薄手の布や混紡などの仕上げに
- 温度設定：「中」／「高」  
(衣類に合わせて選ぶ)

### ハイパワースチーム



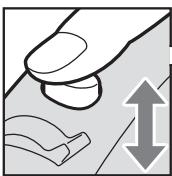
- 厚手の布や綿、麻などの仕上げに
- 温度設定：「高」のみ



かたちを整えたり  
吊るしたままの衣類に！

- ドライ/スチーム切換レバーを「ドライ」にする。
- 温度設定を「高」にする。
- 目立たない所にためしがけをする。  
(特にウール繊維などの起毛した衣類)

## パワーショット



水平にして！



■セーターなどには  
全体仕上げ



全体にかけて  
形を整える

伸びきった袖口、ゴム編み部分



たて方向に引っ  
張りながらたっ  
ぱりかけて、整  
える

## ショットボタンの操作

- 押したときのみ、強いスチームができます。
- ショット可能な回数は5～10回が目安です。
- 勢いが弱くなったら、給電する。

### お願い

- 連続で押す場合は、2秒以上間隔をあける。  
(2秒間隔より速く操作すると、湯漏れや、  
やけどの原因)

## ハンガーショット

立てて！



熱や湿気に弱い壁や家具から離して  
使用する

■背広やコートなどには  
ハンガーにかかった衣類は



つるしたまま軽く  
引っ張る

コートや毛足の長い衣類は

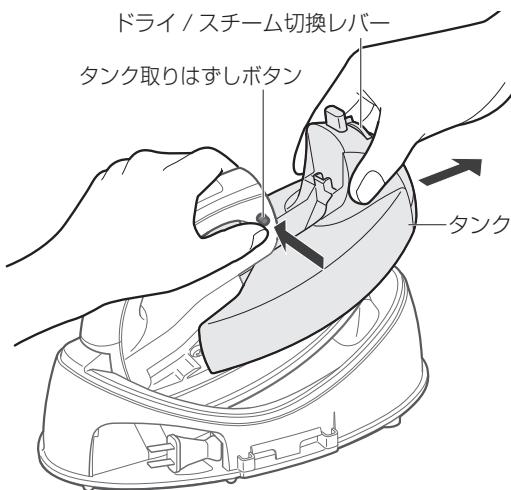


ショットをかけた後、  
水分を残さないように  
ブラシで毛足を整  
える

## ショットやスチームが出にくいとき

- 使いはじめのとき  
→たまつた気泡を取り除くため、  
ショットボタンやドライ/スチーム  
切換レバーを数回操作する。
- 使用中のとき  
→かけ面温度を上げるためにパイロット  
ランプが消灯するまで給電する。

# ご使用後は

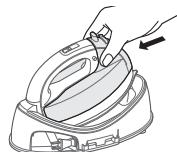


1 ドライ / スチーム  
切換レバーを  
必ず「 (ドライ)」にする

2 タンク取りはずしボタンを押して  
タンクをはずし水を捨てる



3 タンクを取りつける



4 ケースをかぶせ、  
手で押さえ確実にセットする



## お知らせ

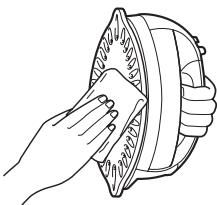
- スチームが出なくなるのを確認し、ケースをかぶせてください。(アイロンの温度が下がっていなくてもケースはかぶせられます)
- コードを引き出したまま、ケースを閉めないでください。

# お手入れ

- 電源プラグを抜き、よく冷めてから！

## かけ面

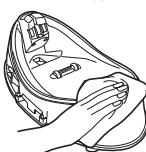
ぬれた布でふき取る



## 本体 / スタンド

やわらかい布でふく

- 固形せっけんをとかした水に布を浸してよくしぼり、ふいてください。



## アイロン接続部

やわらかい布でふく

- 磨かないでください。  
(接触不良の原因)



### お願い

- クレンザー、アルコール、除光液、洗剤（ハンドソープ類）などは使わないでください。（故障や部品の割れ、傷、変色などの原因）

# 仕様

電源	AC 100 V (50-60 Hz 共用)	自動温度調節器	約 120 ℃～約 200 ℃ 高・中・低 (3段階設定)・切
消費電力	1400 W		長さ 約 23 cm
タンク	着脱式（目盛付き）	大きさ	幅 約 11 cm
注水量	約 120 mL		高さ 約 13 cm (収納時) 約 29 × 約 18 × 約 20 cm
電源コード	約 1.6 m (コードリール付き)	質量	約 1.0 kg (収納時: 約 1.8 kg)

# Q&A

- Q 使用中に「ピン」と音がしたり、振ると「カタカタ」と音がする A 水漏れストッパー (P.4) などが動く音です。
- Q スタンドへ置くと「シュー」と音がして、スチームが出る A 「満水目盛以上」に注水したときや内部に水が残っていると音がします。
- Q スチーム（特にショット）のとき白い粉が出る A 水に含まれるミネラルなどが出たもので、払うと取れます。  
→不用な布に数回ショットしてからお使いください。
- Q 市販のかけ面アタッチメントは使えないの？ A 故障の原因になりますので、使わないでください。

使いかた

必要なとき

# 故障かな？

まず、次の確認と処置をお願いします。

なお異常がある場合は、お買い上げの販売店へご連絡ください。修理をご依頼される場合は、保証書と、本体を販売店へご持参ください。(詳しくはP.13をご覧ください)

症 状	調べるところ・処置
熱くならない	<ul style="list-style-type: none"><li>▶ ● 電源プラグをしっかりと差し込む。(P.7)</li><li>● アイロンをスタンドへ正しく戻す。(P.6・7)</li></ul>
スチーム・ショットが出ない／少ない	<ul style="list-style-type: none"><li>▶ ● タンクの満水目盛まで水を入れる。(P.7)</li><li>● ショットボタンやドライ／スチーム切換レバーを数回操作する。(P.9)</li><li>▶ ● ショットの場合は、「高」*・「ドライ」にする。(P.7・9)</li><li>● スチームの量が少ない場合は、「高」*・「ハイパワースチーム」を試す。(P.8) ※「高」にする場合は、衣類の絵表示をご確認ください。(P.4)</li></ul>
湯が漏れる	<ul style="list-style-type: none"><li>▶ ● アイロンをスタンドへ戻し、パイロットランプが消灯するまで待つ。(P.7)</li><li>▶ ● ショットボタンは、2秒以上間隔をあけて押す。(P.9)</li></ul>
アイロンかけをすると、衣類が汚れる	<ul style="list-style-type: none"><li>▶ ● 衣類の絵表示に従った温度にする。(P.4)</li><li>● 衣類に洗剤が残っていると、アイロンの熱で茶色くなることがあります。</li><li>● かけ面にのりが付着したまま使うと、こびりついたのりや、その汚れが衣類に付着する場合があります。(P.4)</li></ul>
茶色い水が出る	<ul style="list-style-type: none"><li>▶ ● 容器を使って水を入れる場合、きれいな容器を使う。(ジュースなどが残った容器は使わない)</li></ul>
布地が焦げる／茶色くなる	<ul style="list-style-type: none"><li>▶ ● 温度設定を下げた場合は、パイロットランプが再度点灯し消灯するまで待つ。</li><li>● 衣類の絵表示に従った温度にするか、「あて布」をする。(P.4)</li></ul>
温度設定ができない	<ul style="list-style-type: none"><li>▶ ● アイロンを正しくスタンドへ戻す。(P.6)</li></ul>
電源コードが引き込まれない	<ul style="list-style-type: none"><li>▶ ● 赤印以上に引っ張り出した場合は、5cm程度少し強めに引っ張ってから、ゆっくり戻す。</li><li>● コードがねじれている場合は、ねじれを直してからやり直す。</li></ul>

# 保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い求め先へ  
ご相談ください

修理を依頼されるときは

「故障かな？」(12ページ)でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 ( ) -  
お買い上げ日 年 月 日

●製品名	コードレススチームアイロン
●品番	NI-WL404
●故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。  
※修理料金は次の内容で構成されています。

**技術料** 診断・修理・調整・点検などの費用

**部品代** 部品および補助材料代

**出張料** 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 **5年**

当社は、このコードレススチームアイロンの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後5年保有しています。

●転居や贈答品などでお困りの場合は、ご相談窓口(14ページ)にご連絡ください。

愛情点検		長年ご使用のコードレススチームアイロンの点検を！		
	こんな症状はありませんか	<ul style="list-style-type: none"><li>●水もれする。</li><li>●電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。</li><li>●本体が異常に熱かったり、こげ臭いニオイがする。</li><li>●その他の異常や故障がある。</li></ul>	→	事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。

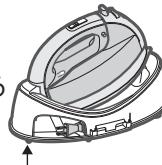
必要なとき

## 「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をお願いします

家電情報をまとめて登録管理、抽選で商品券などが当たる  
詳しくはこちら <http://club.panasonic.jp/aiyo/>



スタンド底面に表示してあるQRコードから登録していただくと、品番登録と製造番号を入力する必要がなく、簡単に登録いただけます。



QR コード



Sample



・ QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

●転居や贈答品などでお困りの場合は、下記のご相談窓口にご連絡ください。

パナソニック 総合お客様サポートサイト <http://www.panasonic.com/jp/support/>

?	家事商品 使い方・お手入れなどでのご相談窓口	修理に関するご相談窓口
 <b>0120-878-691</b>	パナは ロクキュウイチ 受付時間 9:00~20:00 (年中無休)  ■上記電話番号がご利用 いただけない場合 <b>06-6907-1187</b> ■FAXフリーダイヤル <b>0120-878-236</b>  Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787 Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)	 <b>0120-878-554</b>  ■上記電話番号がご利用 いただけない場合 <b>03-6633-6700</b> ■FAXフリーダイヤル <b>0120-878-225</b>  便利な修理サービスサイト <a href="http://club.panasonic.jp/repair/">http://club.panasonic.jp/repair/</a>

- ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- 上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。
- 掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。  
(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)

0417

### 【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。  
個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

## パナソニック株式会社 ビューティ・リビング事業部

〒525-8555 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-2号

© Panasonic Corporation 2017

A0617-0  
i8200o-oB42A  
Printed in China

## 〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。  
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。  
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、修理ご相談窓口にご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、修理ご相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。  
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷  
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷  
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷  
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷  
(ホ) 一般家庭用以外(例えは業務用など)に使用された場合の故障及び損傷  
(ヘ) 腐食、穴づまりによる故障及び損傷  
(ト) プラスチックの表面(フッ素樹脂加工も含む)及びメッキの磨耗や打痕による損傷  
(チ) 本書のご添付がない場合  
(リ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合  
(ヌ) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. 修理ご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

### 修理メモ

- ※ お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間にについては取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
- ※ This warranty is valid only in Japan.

# Panasonic

持込修理

## コードレス スチームアイロン 保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には  
本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。  
ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載し  
ております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い  
上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品 番	NI-WL404		
保証期間	お買い上げ日から <b>本体 1年間</b>		
※ お買い上げ日	年	月	日
※ お客様	ご住所	見 本	
	お名前	様	
	電 話 ( )	—	
※ 販 売 店	住所・販売店名		
	電話 ( )	—	

パナソニック株式会社 ビューティ・リビング事業部

〒525-8555 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-2号 TEL(077)563-5211

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しください。

キリトリ線